



PHANTOM 4 PRO V2.0

あらゆる人を、空撮のプロフェッショナルへ。

プロレベルの空撮映像を撮影するために必要な機能を備えたドローンです。
しかも、それを驚くほどの手軽さで、誰でも簡単に実現できます。
カメラには1インチの大型センサーを搭載し、映画のように高精細な4K動画を撮影可能。
障害物認識センサーがまるで目のように周辺環境を把握し、
障害物を自動で認識・回避しながら飛行します。機能も、使いやすさもトップクラス。
手にすれば、あなたも今日から空撮のプロフェッショナルです。

空撮映像を鮮明にする、鮮やかな進化。



優れたカメラシステムを搭載。
センサーサイズ、解像度、画像処理など、
あらゆる面で最新かつ
最大にパワフルなPhantomです。



1インチCMOSセンサー
映像品質において、画素数と同様に重要なセンサーサイズ。大きくなるほど1画素で捉えられる情報量が多くなり、より高感度、広ダイナミックレンジな画質を実現します。新たに内蔵した1インチ2,000万画素のCMOSセンサーは、Phantom 4のほぼ4倍の大きさ。美しい風景を、美しいまま鮮明に撮影することができます。



充実のカメラスペック
①最大ビットレート100Mbps、最大60fpsの高画質で、映画のように高精細な4K動画を撮影できます。
②メカニカルシャッターにより、高速に動く被写体の映像が歪んでしまうローリングシャッター現象を回避します。
③空撮用に最適化された焦点距離24mm(35mm判換算)F2.8広角レンズを搭載し、画面の隅々まで鮮やかな写真を撮影します。

よりたくましく、より賢く、より遠くへ。

30分

最大飛行時間

最適な条件で飛行の場合

4km

最大伝送距離

日本国内で使用する場合



障害物認識

P4P V2.0は前後左右下方の認識



ビジョンポジショニングシステム (VPS)

地表の様子が明瞭で、適切な明るさがある状態 (15ルクス超)

72km/h

最大時速

S (SPORT) モード時

熟練の飛行技術を、指先ひとつで。



DRAW (ドロー)

指先でディスプレイ上に線を描くだけで、描いた線の方向に飛行します。



ACTIVETRACK (アクティブトラック)

動く被写体を自動で認識、追尾、撮影。複雑なシーンでも簡単に撮影できます。



TAPFLY (タップフライ)

ディスプレイ上をタップすると、障害物を回避しながらその場所へと飛行します。



RETURN-TO-HOME (RTH)

周囲の状況に応じて自動的に最適な飛行ルートを選択し、ホーム地点まで帰還します。



ジェスチャーモード

送信機を使わずジェスチャーだけで簡単に自撮り映像を撮影できます。

PHANTOM 4 PRO V2.0



モニターなし送信機 (GL300L)

PHANTOM 4 PRO+ V2.0



高輝度モニター付き送信機 (GL300K)

絶景をその目で。編集をその場で。

DJI GO 4



ライブHDビュー
カメラからの映像をリアルタイムで伝送。まるで自分がカメラになって飛んでいるかのような臨場感あふれる目線で、あらゆる瞬間を逃すことなく撮影することができます。



編集
撮影した映像の編集も思いのまま。様々な音楽や動画のテンプレートの中から好きなものを選んでほんの数回タップするだけで、あっという間にオリジナル映像作品のできあがりです。



SNSでシェア
世界最大級の空撮映像/写真コミュニティSkyPixelやFacebook、Instagramなどを活用し、たったいま撮ったばかりの映像をその場ですぐに世界中に公開できます。



DJIアカデミー
飛行操作の練習ができる小さな学校です。フライトシミュレーターでスキルを磨き、ビデオチュートリアル、ユーザーマニュアルで操作に必要な様々な知識が得られます。

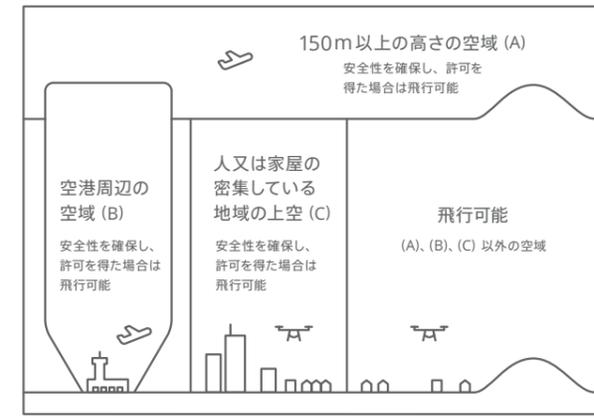
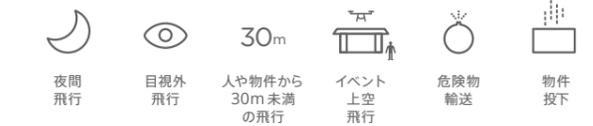
心おきなくフライトを楽しむために、心がけを。

DJIのドローン操縦には、免許や資格は必要ありません*。また飛行許可申請において、機体の安全性能等一部の許可書類の提出が免除されます。誰でも簡単に使うことができるドローンを心おきなく楽しむために、日本の法規に従った安全なフライトを心がけてください。*一部機体を除く

無人航空機の飛行許可・承認が必要な空域や飛行方法の確認

航空法の一部を改正する法律(平成27年法律第67号)により、無人航空機の飛行に関する基本的なルールが定められました。無人航空機の利用者は、同法及び関係法令を遵守し、第三者に迷惑をかけることなく安全に飛行させることを心がけてください。下図の(A)～(C)の空域および承認が必要になる飛行方法において、無人航空機を飛行させる場合には、あらかじめ地方航空局長または空港事務所長の許可を受け取る必要があります。詳しくは国土交通省ウェブサイトをご確認ください。http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000003.html

承認が必要となる飛行方法



フライトマップ

DJIでは、空港周辺空域、人口集中地区など事前の飛行許可が必要になるエリアを表すフライトマップを公開しています。またそこに、個別に収集、調査したドローン飛行可能施設情報も反映しています。詳しくは下記のウェブサイトをご確認ください。http://www.dji.com/jp/flysafe/no-fly



アクセサリ



PHANTOM 4 PRO V2.0 PHANTOM 4 PRO+ V2.0

同梱物:

機体 x1 / 送信機 x1 (+はモニタ付き送信機) / プロペラ(ベア) x4 / インテリジェント・フライトバッテリー x1 / 充電器 x1 / 電源ケーブル x1 / ジンバルランプ x1 / MicroUSBケーブル x1 / microSD カード (16GB) x1 / キャリングケース x1



スペック

機体

重量(バッテリーとプロペラを含む)	1375 g
対角寸法(プロペラを含まず)	350 mm
最大上昇速度	Sモード:6 m/s, Pモード:5 m/s
最大下降速度	Sモード:4 m/s, Pモード:3 m/s
最大速度	72 km/h (Sモード)、58 km/h (Aモード)、50 km/h (Pモード)
最大傾斜角度	42° (Sモード)、35° (Aモード)、25° (Pモード)
運用限界高度(海拔)	6,000 m
最大風圧抵抗	10 m/s
最大飛行時間	約30分
動作環境温度	0 ~ 40°C
GPSモード	GPS/GLONASS
ホバリング精度	垂直方向:±0.1 m (ビジョンポジショニング使用時)、0.5m (GPSポジショニング使用時) 水平方向:±0.3 m (ビジョンポジショニング使用時)、1.5m (GPSポジショニング使用時)

ジンバル

機構	3軸(ピッチ、ロール、ヨー)
操作可能範囲	ピッチ: -90 ~ +30°
最大制御速度	ピッチ: 90°/s
ジンバル精度	±0.02°

インテリジェント・フライトバッテリー

容量	5870 mAh
電圧	15.2 V
バッテリータイプ	LiPo 4S
電力量	89.2 Wh
正味重量	468 g
充電温度範囲	5 ~ 40°C
最大充電電力	160 W

充電器

電圧	17.5 V
定格出力	100 W

赤外線検知システム

障害物検知範囲	0.2 ~ 7 m
障害物検知角度	70° (水平方向)、±10° (垂直方向)
検知周波数	10 Hz
動作環境	反射率が異なる表面、および反射率 >8% (壁、木々、人など)

カメラ

センサー	1" CMOS、有効画素数: 2,000万画素
レンズ	視野角: 84°、8.8 mm/24 mm(35 mm判換算)/2.8 ~ f/11オートフォーカス(1m ~ ∞)
ISOレンジ	動画: 100 ~ 3200(自動)、100 ~ 6400(手動) 静止画: 100 ~ 3200(自動)、100 ~ 12800(手動)
メカニカルシャッター	8 ~ 1/2000 s
電子シャッター	8 ~ 1/8000 s
最大静止画サイズ	3:2アスペクト比: 5472 × 3648 4:3アスペクト比: 4864 × 3648 16:9アスペクト比: 5472 × 3078
最大ビデオビットレート	100 Mbps
対応ファイルシステム	FAT32 (≤ 32 GB); exFAT (> 32 GB)
静止画	JPEG, DNG (RAW), JPEG + RAW
動画	MP4/MOV(AVC/H.264 HEVC/H.265)
対応SDカード	microSD、最大容量:128 GB. 書き込み速度 15 MB/s以上、クラス10またはUHS-1が必要
動作環境温度	0 ~ 40°C
静止画モード	シングルショット バーストショット: 3/5/7/10/14枚 オート露出ブラケット(AEB): 0.7 EV ステップでの3/5 プラケットフレーム インターバル: 2/3/5/7/10/15/30/60 s

送信機

動作周波数	2.400 ~ 2.483GHz、5.725 ~ 5.825 GHz ^{*1}
最大伝送距離	2.400 - 2.483 GHz(障害物、電波干渉がない場合) FCC: 7 km CE: 4 km SRRC: 4 km MIC(日本): 4 km
動作環境温度	0 ~ 40°C
バッテリー	6000 mAh LiPo 2S
出力(EIRP)	2.400 - 2.483 GHz FCC: 26 dBm CE: 20 dBm SRRC: 20 dBm MIC(日本): 20 dBm
動作電流/電圧	1.2A @7.4 V
動画出力ポート	GL300K: HDMI / GL300L: USB
モバイルデバイスホルダー	GL300K: ディスプレイ付き (5.5インチディスプレイ、1920×1080、1000 cd/m2、Androidシステム、4G RAM+16GB ROM) GL300L: タブレットとスマートフォン

*1 日本国内は2.400 ~ 2.483GHzのみ

動画モード

H.265	C4K: 4096×2160 24/25/30p @100Mbps 4K: 3840×2160 24/25/30p @100Mbps 2.7K: 2720×1530 24/25/30p @65Mbps 2.7K: 2720×1530 48/50/60p @80Mbps FHD: 1920×1080 24/25/30p @50Mbps FHD: 1920×1080 48/50/60p @65Mbps FHD: 1920×1080 120p @100 Mbps HD: 1280×720 24/25/30p @25Mbps HD: 1280×720 48/50/60p @35Mbps HD: 1280×720 120p @60Mbps
H.264	C4K: 4096×2160 24/25/30/48/50/60p @100Mbps 4K: 3840×2160 24/25/30/48/50/60p @100Mbps 2.7K: 2720×1530 24/25/30p @80Mbps 2.7K: 2720×1530 48/50/60p @100Mbps FHD: 1920×1080 24/25/30p @60Mbps FHD: 1920×1080 48/50/60p @80Mbps FHD: 1920×1080 120p @100Mbps HD: 1280×720 24/25/30p @30Mbps HD: 1280×720 48/50/60p @45Mbps HD: 1280×720 120p @80Mbps

ビジョンシステム

ビジョンシステム	前方ビジョンシステム / 後方ビジョンシステム / 下方ビジョンシステム
対応速度	高度2 mで50 km/h以下
対応高度	0 ~ 10 m
動作範囲	0 ~ 10 m
障害物検知範囲	0.7 ~ 30 m
障害物検知角度	前方ビジョンシステム: 60° (水平方向)、±27° (垂直方向) 後方ビジョンシステム: 60° (水平方向)、±27° (垂直方向) 下方ビジョンシステム: 70° (前後)、50° (左右)
検知周波数	前方: 10 Hz / 後方: 10 Hz / 下方: 20 Hz
動作環境	地表の様相が明瞭で、適切な明るさのある状態(15ルクス超)

アプリ / ライブビュー

モバイルアプリ	DJI GO 4
OS要件	iOS 9.0以降、Android 4.4.0以降
ライブビュー品質	720P @30fps、1080P @30fps



www.dji.com/jp
Follow us @djiJapan



© 2018 DJI JAPAN. 記載されている会社および商品名は、各社の商標または登録商標です。AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。Google、Google ロゴ、Google Play、Google PlayロゴはGoogle LLCの商標または登録商標です。
ドローンを飛ばすためにはルールがあります。申請が必要なエリアや飛ばし方などの情報はDJIホームページをご参照ください。製品の構成や仕様は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。ご使用に際しましては、最新の情報をご確認ください。